

流れていた時間は
楽しく、温かく、悲しかった。
そして、今
時間はゆっくり流れている。

復興支演舞台

イシノマキにいた時間

映像上映

第39回中国曹洞宗青年会山口大会

心の大学講座

定員500名

入場無料

※閉講式後に募金活動をさせていただきます。

平成28年

10/18 [火] 山口県総合保健会館

講座日程

12:00 ~	受付
13:00 ~	開会式
13:30 ~	舞台「イシノマキにいた時間」映像上映
15:15 ~	脚本・演出 福島カツシゲ氏 主演 鈴木省一氏
アフタートーク	石巻市在住 写真家
16:00 ~	閉講式

復興支演舞台

イシノマキにいた時間

流れていた時間は楽しく、温かく、悲しかった。
そして、今時間はゆっくり流れている。

石巻にある2つの山。

トヤケ森山。通称馬っこ山からの風景を初めて見たのは、石巻に居ることが日常になってきた2011年5月下旬でした。右手にのどかな田園風景があり、その間を北上川が流れ、正面には石巻の市街地が見えていました。ただ、スグ下には自衛隊車両が停まっていた。2012年、そこは仮設住宅が並ぶ風景になり、2016年の今もその風景は変わっていません。

そしてもうひとつ日和山。多くの人が、あの日、ここから自分たちの家が流されるのを呆然と見ていた場所です。初めて日和山からの風景を見た時は『人がどうこう出来ることじゃない。』と感じました。

2016年5月5日、こどもの日。

熊本日日新聞の一面は、上空から見た熊本市の青い屋根の風景でした。

2度の大きな震災で、ブルーシートをかけられた屋根が延々続く風景は、5年前に初めて日和山から見た風景とは全く違っていただけ、感じた思いは、あの日に引き戻されました。

この舞台を続けて4年半になります。そんなに続けようとも続くとも思ってなかったのですが、続けるからには、その時にちゃんと伝わる舞台でありたいと思っています。

この舞台は5年前の東北地方を襲った過去の出来事を伝えるのではなく、これからの事を想像してもらえればと思っています。

福島カツシゲ



東日本大震災後、約1年に渡り宮城県石巻市でボランティア活動に従事したコメディアンであり脚本・演出家でもある福島カツシゲ氏が「今こそ、今だからこそ、役者にできることがある」と2011年冬に書き上げた作品。

～あらすじ～

東日本大震災後、石巻で活動する小さなボランティア団体「take action」の代表、宮川廣貴（ヒロキ）は震災後すぐに石巻でボランティア活動を始め、今も活動を続けている。実家が工務店の安田幸一郎（ヤス）はゴールデンウィークにやってきてから長期の活動を続けている。フリーターの飯田人志（ヒトシ）はバイトを辞める度に石巻にやってくる。どちらかという、石巻に来る度にバイトを辞めている。飯田のように、

何度も石巻にやってくるボランティアを「カムバック組」と呼んでいた。

2011年が終わる頃「いつまで？どんな支援を？誰のために？」被災地に残っているからこそ答えが出ない葛藤が生まれていた。

そして今日も悩みながらも、朝からテンションの高い宮川と、ことごとく普通のテンションの安田のボランティアな1日が始まり、また飯田はバイトを辞めて石巻に戻ってきた。

出演者



福島カツシゲ

宮川廣貴 役

大阪府出身

お笑いユニット「COLORS」
リーダー。

現在は俳優業のみならず脚本、
演出も手掛ける。

第4回 WOWOWシナリオ
大賞受賞。

TV「こたえたちよ～だい!？」

「水戸黄門」

「筋肉番付～SASUKE～」

1st STAGE クリア



石倉良信

安田幸一郎 役



田口智也

飯田人志 役

写真家



鈴木省一

宮城県石巻市在住

1996 大学入学と同時に
写真部に入部

2001 松濤スタジオ入社

2003 道忠之（みなもと・
ただゆき）に師事

2006 独立

2011/4 ボランティアとして
石巻を訪れ、その後、様々な
活動を続けながら石巻の今を
撮り続けている。

第39回中国曹洞宗青年会山口大会・心の大学講座

「一如」ichinyo



山口県曹洞宗青年会主管『第39回中国曹洞宗青年会山口大会』は、一般の方にもご参加をいただきたく『心の大学講座』を併催し開催させていただきます。東日本大震災から間もなく6年、記憶を風化してはいけません。また、近年頻繁に発生する自然災害による多くの被害、私たちにできる支援とは。復興支援舞台「イシノマキにいた時間」を通して、共に学び、心で感じたことを繋げていけるように、当講座がその機縁になればと企画いたしました。

大会テーマは「一如」（一体であるということ）です。曹洞宗の高祖、道元禅師さまは「同事をしようと、自他一如なり」（同事とは自他の区別を立てないこと 自と他が一体であれば、他の人の悲しみも喜びも自分自身のこととして共感できる）とお示しです。同じ時代を生きる仲間として共に生きること、分かち合い・支え合いの輪が更に広がっていくように、願いをこめ開催いたします。お誘い合わせの上、ご来場ください。多くのご参加をお待ちしております。 合掌

～ 心を同じくし 一船に乗るがごとく ～

山口県曹洞宗青年会

県内の青年僧侶で構成する団体です。会員相互の連携を深め教養を高めるための研修会や一般の方を対象とした坐禅会などを行っています。また、平成8年からタイ山岳少数民族の子ども達の教育支援、平成23年5月から東日本大震災復興支援活動として釜石市や福島市等の仮設住宅で行茶（禅宗でお茶を振る舞うこと）を行っています。

山口曹青

検索

お問い合わせ先 心の大学講座事務局（一般来場の方は、お電話でお申し込みください）

山口市仁保下郷 2910-1 源久寺内 ☎ 083-929-0467

会場 山口県総合保健会館 ☎ 083-934-2200

山口市吉敷下東 3丁目 1-1 中国自動車道 小郡IC から約 6km

※一般来場の方へ

開会式・閉講式では曹洞宗の作法に従い、読経・端座を行い、開会式は中国曹洞宗青年会山口大会の開会も兼ねています。

宗教・宗派による入場制限はありません。

檀家勧誘を目的にしたものではありません。

主催 中国曹洞宗青年会 主管 山口県曹洞宗青年会

協賛 全国曹洞宗青年会 曹洞宗中国管区教化センター
中国管区宗務所

後援 NPO シャンティ山口

